

○日本図書館情報学会 2024 年度第 2 回オンラインチュートリアルセミナーの開催について

日本図書館情報学会（JSLIS）では、第 1 回（2024 年 12 月 19 日）に続き、主に初期キャリア研究者の方向けに、以下のテーマで第 2 回オンラインチュートリアルセミナーを開催します。ご参加をお待ちしています。

テーマ：「現場実践をどのように研究発表につなげるか：

現職者の初期キャリア研究者の方向けのガイド」

日時：2025 年 1 月 22 日（水）19 時 45 分～21 時 00 分

形式：Zoom での開催

主旨：2024 年 9 月に開催された研究大会シンポジウムの中で、現職者や大学院生など、初期キャリア研究者が感じるハードルについて整理がなされた。その中で、現職者が現場実践を研究につなげる際に障壁を感じていることや、研究発表に臨む際の準備の仕方などについて、意見や要望のあることがわかった。今回は、現場での勤務経験をもち、現在は学会等で研究発表されている方々に集まってもらい、研究課題の設定や研究方法を簡単に紹介いただいた上で、参加者からの質問にお答えする。

発表者：小山憲司氏（中央大学、JSLIS 研究委員長）

青野正太氏（駿河台大学、元東京都立図書館）

金井喜一郎氏（相模女子大学、元昭和音楽大学附属図書館）

庭井史絵氏（青山学院大学、元慶應義塾普通部（中学校））

司会：三浦太郎（明治大学、JSLIS 副会長）

タイムテーブル

19:45-19:55 JSLIS における研究発表の概況について：現場実践を中心に（小山氏）

19:55-20:05 公共図書館の現場実践と研究（青野氏）

20:05-20:15 大学図書館の現場実践と研究（金井氏）

20:15-20:25 学校図書館の現場実践と研究（庭井氏）

20:25-21:00 質疑

参加資格：JSLIS 正会員・学生会員。図書館情報学領域の初期キャリア研究者（非会員も可）。

参加申込について：以下の Google フォームからお申込みください。

<https://forms.gle/oebzh4wURUcUR33Y6>

参加申込締切：2025 年 1 月 17 日（金）必着

※ここでいう「初期キャリア研究者」は、便宜的に以下を援用しています。
「大学院修士課程・博士前期課程在学者、博士後期課程在学者、修士課程・博士前期課程修了後おおむね 5 年以内、博士後期課程修了後おおむね 5 年以内で研究活動を行なっている者等の、研究をスタートして間もない研究者」（『初期キャリア研究者の研究活動環境とニーズ：初期キャリア研究者に対する調査報告書』日本社会福祉学会研究支援委員会，2023，p.2）
図書館員（実務家）で研究を始めて間もない方も含まれます。